明治四十五年六月二十五日(第三種郵便物認可)
明治四十五年六月廿五日發行(每月一回二十五日發行)

婦人新報

第百八拾號

明治四十五年六月廿五日

汝の家事上に幾多の困難あるべし。然れど汝若し温和と忍耐と親切とに依り此困難を負擔せば汝は神より救濟さらるべし。蓋し神の慈愛深き眼は常に汝を監視し、汝が果して神の意思に從ひ汝の困難を忍ぶや否やを熟知し給ふを以て汝の德行に比例せる褒賞を汝に與へ給ふべければなり。尤も苦心慘澹多年の間斷えず温和、忍耐、親切等の德義を持續して些の過ちなきは尋常人の能くすべき所にあらず。併し過ちたる北際には必ず悔改めよ、一たび過ちたりとて決して絶望すべからず。世人或は一旦怒氣短氣等を發して神意に背きたる言行をなす時は最早や再び神恩に浴し難きもの丶如く思惟すと雖ども是れ大なる誤解なり。斯る大誤解を爲して遂に自暴自棄に落入る勿れ。神は限りなく寛大なるが故に吾人が眞實後悔の意を表するときは必ず免し給ふ。故に過ちたる際には誠心誠意必ず直ちに悔改めて神に謝罪することを要す。

フランシス、デ、ソール

日本基督教婦人矯風會

婦人新報第百八十號目次

社說

酒精中毒患者に同情し其救助策を講ずるは現今社會の急務なり

萬國矯風會本部派遣員 ルース、エフ、デビス孃

基督教婦人矯風會廿回大會執行順序

をしへの庭

聖名を崇めさせ玉へ　富士見町教會牧師　植村正久氏

もしほ草

國家に對する基督教婦人の態度　矢島揖子

日英婦人の長所　宮川すみ子

すぎこしかた（續）　矢島揖子

故金森夫人に就きて　ちゑ子

ホーム

如何にして健康を維持すべきか　大關ちか子

活動寫眞に就ての父母の注意　記者

お伽噺 進君のはなし　久留島武彥

はたらき

訪問日記 宇都宮の廢娼運動　記者

おとつれ

本部たより○麴町支部○大阪支部○熊本支部○金澤支部○弘前支部○吳支部

社告

◎婦人新報定價（郵稅共）

一部（前金）	金六錢
六部（前金）	金三十五錢
十二部（前金）	金七十錢

（郵劵代用一割增）

◎廣告料

一行（五號活字）	金十錢

明治四十五年六月廿四日印刷
明治四十五年六月廿五日發行

發行兼印刷人　矢島楫

編輯人　高原孝

發行所　東京市麴町區上二番町卅三　婦人新報社　矢島方

編輯及事務所　麴町區上二番町卅三　矢島方

No.180　JUNE. 1912

WOMAN'S HERALD.

CONTENTS.

Alcholism is a Disease, and Should be Looked upon and Treated as Such.... Miss Davis.

Program for W. C. T. U. Great Conference

Hollowed be Thy Name .. .. Rev. M. Uemura.

The Attitude of Christian Woman Toward The Nation......... .... Mrs Yajima.

The Point in Which The English and Japanese Woman Excels .... Miss Miyagawa.

Reminiscence .... Mrs Yajima.

How Can One Keep Saund Health? ... Mrs Ozeki.

The Harm Which Comes from Cineometograph Shows ....

Nursery Tells. .... Mr. Kurushima.

W. C. T. U. News.

FUJIN SHIMPO OFFICE.

c/o Mrs. Yajima, No. 33 Kaminibanchō Kojimachi, Tokyo.

70 sen per Annum. Single Copy 6 sen.

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

● 衣裳の薫

純日本式 高等香料（紳士淑女は必ず本品を用ひ給へ）

今日此頃青葉若葉の眼に新しく、身に重き冬衣を脱ぎ捨てて

衣裳の薫の移り香床しく初袷すがすがしく身につけたる時の心地よさ、藤は清く氣高く、牡丹は艶に美しく、花あやめの粋なる、皆とりどりに趣はあれど香料は

衣裳の薫を措きて他になし。

四季を通じ衣裳の保存にはいと心すべき事なれども、わけて降り暮す五月雨の頃は大切の衣裳を損じ玉はぬ様豫め

衣裳の薫を供へ置き給へ、防虫、防濕の効能偉大なり。

◎弊園は矯風會の主義に賛するものなり、希はく志を了し御用命の際は婦人新報社へ、關西の御方々は大阪支部へ御申込あり度し

衣裳の薫 美麗絹袋 十箇入壹圓七十錢
仝 五箇入八十五錢
仝 家庭用紙袋十箇入壹圓
仝 五箇入五十錢
防虫香 五十箇入壹圓貳十錢

發賣元 浪花 東都 東籬園

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京深川區西森下町四十七番地

電話本所一八五二番

（入院應需）

荒木醫院

産科 婦人科

院長 荒木宗吉

診察時間 午前八時より正午迄

午後往診とす

斜視

眼科

一般 特に 成形 手術

（本院）牛込區市ケ谷田町三の廿新見附外

（分院）府下中澁谷宮益坂下踏切角

畑眼科醫院

電話番町一八六六

入院應需

東京市麴町區一番町十四番地

聖母堂産院

隨時入室 姙娠分娩共に

懇切を主とし且つ廉價に

取扱ひ申上候

產婆 高水幸子

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報

第百八拾號

酒精中毒患者に同情し其救助策を講ずるは現今社會の急務なり

萬國婦風會本部派遣員　ルース、エフ、デビス

先頃ある忠實なる學者が醫學界に現はれまして、木精害毒の恐るべき事を一度世間に發表致した事が導火線となりまして以來、世上一般がアルコール精飲料の研究を致すことになりました事は、國家と家庭と個人の爲にまことに賀すべきことゝ存じます。「酒は百藥の長」などゝ叫んで大平樂を歌つた時代は昔時の夢でありまして、今日に至りましては小學の兒童も酒の健康を害ひ、又飲酒家は精神を確にし難い位の理屈は能く呑込んで居りますから、現今は最早飲酒の害を管々しく述べる必要はありませんが、一歩を進めて酒精中毒者救助策を講ずるの必要は實に目下の急務であると思ひます。

二十世紀は社會の諸務萬端を經濟的に處して行かねばならぬことになりましたので、或る學者は「二十世紀は保持保管時代」とまで申して居ります。山林の樹木を伐るにも後世に至つて樹木の不足を告げる憂の無いやうに、又漁獵とても同じく將來に於ての鱗族が今日よりも稀薄になる樣な事の無いやうにと、種々制限を加へられてあります。

「人類保護策」といふ聲も高くなりましたので、米國には「肺結核救助軍」と云ふ大袈裟な慈善事業も起りました樣な理であります。社會事業が漸々複雜になると

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

共に結核患者の數の增加は事實であるので、現今憂國の士は學者も醫師も何とかしてと救護策を研究して居られます。幸に酒精中毒者をも今日は病者として研究せねばならぬと云ふ絶叫が火の手を擧げてまゐつた事は社會改良策の一良手段と存じます。

世界大醫家の研究の結果、恰も結核が遺傳性の如く大酒呑の嗜好も大概は遺傳性である事も證明されるやうになりました。今若し結核患者を社會擧つて救助に盡力するが正當であると致しますならば、酒精中毒者をも社會擧つて救助策を講ずることが正當と存じます。尤も世界各國ともその傾向は御座いますが、未だ充分に酒精中毒患者に同情が少ないのであります。紐育州に酒精中毒患者を入るゝ二個の病院があります。即ちベルビウー養生院とキングスカオンテの養生院でありまして無論此處に入院する患者は酒精中毒も度の高まつた患者で、一見酒精中毒患者だと判然する位の病者でありますが、世の中には酒精中毒患者でも他人にはそれと知れて居らぬ患者が澤山あります。斯樣な患者は却て重い患者よりも危險であります。其理由は病毒が輕くとも害毒は何處にも潜んで居つて何時か現はれて參ります。酒精嗜好性は子孫に遺傳いたします、假りに一人の酒精中毒患者が養生院に入つて兎に角狂氣地味た所業も止む程になつたから最早大丈夫だと退院したとしても、斯くまで血液が既に酒精中毒に當つて居るために、此人が一度酒氣を感ずる場合等には、生理的に嗜好を禁ずる事の難しい度合は阿片中毒者と擇ぶところはありません。斯く酒精中毒者療法は隨分長時日を要しまして決して短日月で效を奏することは出來ません。又此の患者を扱ふには患者を團繞する境遇が療術を施すに適當でなければなりません。此の最も適當なる周圍は家庭を措いては他に之を求むる事は出來ません。

世には「酒呑」と一言の下に酒精中毒患者を卑下する非同情者もありまするが、之は少しく研究を要する事であります。隨分人々の生活境遇からして飲手になる者もあります、社會下層の勞働者が食物營養の不足

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の結果、酒精を用ひるに至るもの、或は繁雑なる生活に追はれて神經過勞の結果、知らず刺戟劑として用ひるに至る事もあります。斯樣な場合にも若し家庭が圓備で主婦が料理法の心得などもあれば酒精中毒者を出だす不幸はございません。又如何程父祖から酒精中毒の遺傳を受けて居つても、母の心得方によりては隨分愛兒を酒毒から救ふ事は出來ます。聖い婦人の成す家庭より流れ出づる良き感化は、その一家を善良に幸福にするは勿論引いて社會を益し又子孫と子孫のあらん社會を幸するのであります。之に反して世には不德不義なる婦人が如何に大なる害毒を醸し得るかと云ふ例も少くはありません。

紐育市のメーメン醫學博士は彼れの「家族歷史」なる書中に左の記事を載せられてあります。

「十九世紀の初期に於て、紐育市に婦人としては實に無二の大酒飲があつた、彼女は六十歳で死んだ。彼女の一生は忌はしいありとあらゆる罪惡の記録であつた。彼女の死後七十五年目に彼女の子孫は八百三十四人であつた内七百人丈の生涯の研究は出來たが一人として社會に害毒を流さない者は無いのである百○六人は私生兒。百四十二人は乞食。六十四人は貧民院或は他の公共慈善院の救助の下に生命を繋ぎ百六十一人は醜業婦、七十六人は犯罪者、七人は殺人罪犯者。今若し此の七四人が七十五年間に政府を煩したる經費を算するときは一百萬弗以上である」

斯る莫大なる害毒を國家に殘せし婦人も或はその幼兒の時、善良なる家庭に育ちしならば、或は害毒の反對に國家社會を益する善良なる人の子孫の母であつたかも知れません。實に酒精中毒は遺傳すること他の病毒と同じでありますから、現今世界文明國一般が人類改良保護策を講じて居りますれば茲に人類に最大の損害を與へて居りまするこの酒精中毒患者の救助策を講ずる事は急務では御座いますまいか。

婦人新報代金に就て

大會も近づき、決算の都合も有之候間、婦人新報代金至急下名迄御送金被下度願上候

東京市麴町區上二番町三十三矢島方
婦人新報社　高原かう

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

日本基督教婦人矯風會廿回大會

執行順序

△時日　明治四十五年七月十日より十二日まで
△會場　東京市麻布區鳥居坂東洋英和女學校

▲七月十日午前九時

○祈禱會（三十分間）
○開會（九時半より）
△讃美、聖書朗讀祈禱
△役員、部、課長並に出席員支部長點呼（井深花子）
△本部記錄書記報告
△大會執行委員撰定（井深花子）
○會頭演說（會頭指名）
○議題提出
○正午祈禱（正十二時）

▲十日午後二時

○讃美、祈禱
○代員證明書朗讀（高原孝子）
○報告
△通信書記報告（高原孝子）
△青年少年兩部報告（ガンドレット恒子）（守屋東子）
△會計報告（小崎千代子）
△婦人新報報告（高原孝子）
△萬國本部派出員報告（ミス、デビス）
○議事
○讃美、祈禱

▲十日午後七時

○歡迎會

▲十一日午前九時

○讃美、聖書朗讀祈禱
○前日記錄朗讀（會場書記）
○各課長報告
○支部代員紹介
○議事
○正午祈禱（正十二時）

▲十一日午後二時

○讃美、祈禱
○特別委員長報告
△時事問題委員報告（高原孝子）
△財政報告（小崎千代子）
○役員選擧
○讃美、祈禱
○本部役員會

▲十一日午後七時

○公開演說會（神田青年會館）
○賞旗授與式

▲十二日午前九時

○部課長懇談會（一時間）
○前日記錄朗讀
○追悼會
○新任課長報告
○正午祈禱（正十一時）

▲十二日午後二時

○讃美、祈禱
○青年少年兩部大會（司會者ガンドレット恒子）（守屋東子）
○殘務
○廿楊記錄朗讀

▲十二日午後七時

○親睦會

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

本部役員　住所姓名

會頭	矢島楫	東京市麴町區上二番町卅三
副會頭	本多貞	東京市赤坂區青山學院構內
會計	小崎千代	東京市赤坂區靈南坂町十四
記錄書記	井深花	東京市芝區白金明治學院內
通信書記	高原孝	東京市麴町區上二番町女子學院內

部長課長　住所姓名

靑年部長	ガンドレツド恒	山口市山口町中河原
同副部長	杉本鉞	東京市靑山高木町十二ノ九
少年部長	守屋東	東京府下千駄ヶ谷五九九八
法律課長	矢島楫	女子學院內
軍人課長	淸水富貴	相州鎌倉大町名越
軍人課副課長	富永延	牛込區市ヶ谷佐內坂町九
母之會課長	栗屋榮	東京府下淀橋町卅九
懸賞文學課長	伊東元	麻布區新堀町四、鈴木方
敎育課長	渡邊常	神戸市中山手通七ノ二八
同副課長	阿部鶴	牛込細工町九高橋方
風俗課長	名出晃	大阪市川口町
同副課長	湯淺初	東京市赤坂靈南坂五
文書課長	水野菊	東京市麻布鳥居坂東洋英和女學校
同	安中花	同所
交際課長	淺井まん	兵庫縣住吉
同副課長	武友梅代	京都
傳道課長	渡邊繁	山梨縣甲府山梨女學校
動物優待課長	武田淑	江州彥根芹橋
禁煙課長	根本德	東京市芝區三田四國町一五
衛生及遺傳課長	大關和	東京市神田區猿樂町一九
工女課長	パンフハインド	東京市小石川指ヶ谷八四
救濟課長	島田信	東京市中六番町
無酵課長	福田紀	東京府下淀橋町一〇二
議事法研究課長	エリス	東京市芝三田フレンド女學校
花の課長	城戸順	橫濱山手共立女學校
安息日課長	山東泰	東京市赤坂區青山女學院內

附記　各支部にて出席せらるゝ員數幷に御姓名を東京市麴町區上二番町三十三矢島楫へ宛御通知被下度候也。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

をしへの庭

聖名を崇めさせ玉へ

東京富見町教會牧師　植村正久

△祈は心の公園なり

「主の祈」、主とは主人の意でエスは主であつて私共の崇める君です。その君なるエスの教へおかれた祈のいゝ模範とも御手本とも云ふべき祈がある、それが即ち主の祈です。祈と云ふ事は字で云ふと日本の諱であつて人の心が極めて眞面目になる事、おごそかに愼しみ深い心、ものを敬ひ尊ぶ心をおこす事を云ふ。また宣と云ふ字にもあたるので、宣り示すとか、宣りあげるなど云ふ事、やさしく云ひかへればお話する事と云ふ意にもなる。つまり恭々しい心を以てお話することである。

私共は平生は實にくだらない事ばかり云つてゐる。もし毎日私共の云つてゐる事を蓄音機に入れたらばどうでせう。自分でも恥かしくて聞かれない様な事ばかりかもしれない。で、もし一寸でも眞面目な心もちで愼んで祈る事があつたならばどんなにいゝでせう。東京の塵だらけで砂ほこりばかりたつてゐる中に、青々とした公園とか二重橋の様なところがあつて始めて心もちが晴ればれする。私共の平生の生活は砂煙の様なものである。そこでもし一日の中十分でも二十分でも心をおちつけていゝ祈をする事が出來れば、それが私共の生涯の中の公園となる、この青々とした公園がなければ、私どもはとても息がつけない。ユダヤ人は一日に三度朝晝晩と靜かに心を落ちつけて祈を神に捧げる習慣であつたが、三度でなくてもいゝ、朝一度丈でも祈る事が出來れば實に幸、散歩に行くよりも心もちがよくなる位である。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

祈るにも方があり式がある、正座するにすら岡田式とか二木式とか云ふのがあるさうだが、凡てものごとをするのには其道の人につかなければならない。まして大事な精神を修養する祈のためには、其道の人を探しあて其人に學ばねばならぬ。天下に宗教を解いた人創立した人は隨分あるが、エスの樣に神の事を敎へてくれた人はない。宮中の事を知り宮中へ入つてもまご〳〵しない樣に、又無禮のない樣にし度いと思へばいつも宮中にゐて親しく陛下に謁見してゐる人に聞くのが一ばんいゝ方法である通り、一ばん神に近くまた始終神と御話をし話のごくはづんだエスは、神のことに就いては何もかもよく〳〵御承知である。其方の敎へて下された祈禱に學ぶべきものである。

△祈は神との對話なり

話に獨語と對話とある樣に祈も二種あります。珠數をつまぐつて聞いてゐる人もないのに獨語的に祈る、自分で自分を治める氣で氣を沈めると云ふ樣な第一種の祈をする人も世間には隨分多勢ある。基督敎信者でさへ神の聞いてをられる事を忘れて獨語的に祈るのもあるが、實は祈は對話でなければならない。これが第二種の祈でほんとの祈である。顏と顏とを見合はして祈は物語りをするので向ふからも斯ふとかあゝとか云ふ、そこでお互の意や感情を交換するのである。さて對話なら聞き手がある筈、誰が聞き役ですか、基督敎ではその聞き役は神であると云ひます。そんならば神とは何か。和文などで云ふと色々むづかしい解釋がありますが、漢字の「上」と云ふ字がいゝと思ふ。吾らは實に卑しくつまらなく力なく、智から云ふても德から申しても神ははるか〳〵上でゐらせられるで、其えらひ方を見上げて、ありがたい尊いと歸依する、それが信仰心宗敎心と云ふので、大抵の人が有してゐるものです。しかし事實其けだかいえらひ神があるものであらうか、あるとすればまた如何なる方かと云ふ二ツの疑問が出て來る。まづ神は在すかと云ふ事を申し上げますが全體皆樣の生きて居られるのは自分の力丈でせうか、さうではありますまい誰かゞ仕送りをしてゐて

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

下さる。もし日が當らない、水がない、空氣がなくなつたとしたならばどうなりますか、忽ち息づまつて仕舞はねばならぬ。いくら金持でもまた山を拔き地をおふほどの權力があつても、どうも時節が悪い廻り合はせがよくない、何天命だ天道だ、運のよしあしだもの仕方がないと、行きつまり窮する事があるものである其通り人は獨力でやつてゐる樣だがさうでない、無盡藏があつてそこから仕送りをしてもらつてゐる。また仕送りをしてもらつてゐるばかりでなく、其人が自分等をいゝ樣に引きまわし、あやつつてゐる樣である。で、この親この子などゝ云ふが、もつと〳〵奥深く考へるとまだ本元がある。即ち萬物を造り養ひ玉ふ造化とか造化の神とも云ふ方があつて、吾々凡てを支配してをられる。將棋をして遊んでも、對手が上手な人だと其人の思ふ通りに自分は引き廻はされて仕舞ふ。吾々も誰かに引き廻はされてゐる。

まづ不自由なく充分に仕送りをされてゐるからいゝ或は充分と云ふまでゝはないどうか斯ふか暮して行けるからいゝ、自分が好んで生れて來た理由ではないがまあかうやつて毎日どうやらかうやら引ぱり廻はされてゐる、何のために仕送りをしてくれるか、何のため世に出されたか考へる必要はない、と思ふ方もあるでせうが、それでは餘りなさけない。何のために毎日引張廻はされてゐるか。

△信仰とは即ちこれなり

そこで信仰心に就いて云はねばならぬ事となる。基督敎ではエスが吾々をこゝへ引き出して下されて、いゝ樣に引き廻はして下され、また仕送りを絶えない樣につゝける樣にして下さつた。よく世話をやいて吾々を生きながらへる樣にさして下さつた方と思つてゐる其エスは德に於て、愛に於て、智に於て、また目的に於て、麗はしい尊い神、天に在す父親の心を心として凡てをなさる。つまり神がなさるのも同じである。明日殺すから美味なものを食べさしてくれる典獄とは違ふ。吾々をおもひやつて仕送りをして下さる。時にはつらひと見える事でも、可愛い子には旅をさせろと同

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

じことで私共を敎育するための深いおぼしめしから出た事と思つて感謝する。肉身の親はあるが、其親も子も共に事へねばならぬ根本的の親があるので、それが天に在す一人の慈愛と同情に富んだ、行き屆いた父なる神であると思ふのが信仰である。

斯ふ云ふ風に父が在すと思へばこそ對話が始まる。しかし老碌した親ではない。智に富み、正しく、强く活ける父であつて、ぬかりなく吾々を敎育して下さるのだから、どうしても馬鹿にもおろそかにも出來ない出來ないどころか反つて困つた時、わからない事がおこる時に、相談をしに行かずにゐられなくなる。

しかし親も始めは子供の遊びのお相手位なもので、其時は子供は親がどんな意思をもち、理想をもつてゐるか、またどんな目的を有してゐるか少しも知らぬ。甚しければ親の名も生れも經歷も知らぬであるが、智慧づくにつれて親の理想も長所も知る樣になる。あなた方は神はたゞ子が、親は乳をくれるものとのみ思ふ樣に仕送りをしてくれるものと思ひますか。それでは餘り頑是ない幼稚な話でおもしろくない。そこで宗敎と云ふものは、其頑是ないもの、幼稚なものをだん〳〵發達さして、神は斯ふ云ふ心で斯ふ云ふものを吾々にたまはつたと感謝する。また恭々しくその神に事へる樣にさしてくれるのである。そこで事へる道を習はねばならぬ。

天の父の御品性、心もち心榮、その聖旨、御性質、御聖德、子供の吾々に對して如何なる態度でゐらせられるかを思ふと、感謝せずにはゐられません。

『聖名を崇めさせ玉へ』の聖名とは、權兵衛とか田吾作などゝ云ふものゝ符牒ではなくて、其質をあらはすものである。神は御自分の性質は、しか〳〵斯樣な態度で、汝等を導き支配してゐると吾等に敎へ玉ふ。それを一言で云ふと、聖名と云ふことになる。その最もよく神の聖旨態度おぼしめしのほどを云ひあらはすのに適當した聖名は、エスの呼び玉ふた『吾等の父よ』である。神は實に父の心をもつてあはれみ深く、また必要な時はつよくもなつて吾等を愛し玉ふた。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

△神に對しての孝子たれ

孝經に『身をたて道を行ひ名を後世にあげ以て父母をあらはすは孝の終なり』とある。親孝行は身體髮膚を父母に受けたのであるから、それを傷づけない樣にするのが孝の始めで、親をあらはすのが終である。

信仰とは孝である。信とは父たる德を備へ玉ふ父に孝を盡すそれである、この世の孝の如く吾々人類の親なる神に事へ聖名を崇めて父の美しい德をあらはすのが孝の終り、また信仰の極意である。いろ／＼かう云ふ事をして頂き度といふ勝手な事を願ふ前に神の御德父たる御榮え、また慈愛をあざやかにあらはす事を第一につとめねばならぬ。主の教へ玉ふた所の第一に『聖名を崇めさせ玉へ』とあるのは、意味のある事であるさてそんならどうして聖名を崇めるか。

しみ／＼御聖德をありがたく感じる事である。頑是ない子の樣では駄目だ、父の聖旨はこの樣に大きく立派で行き届いてゐるとか、かくまでに御慈愛に富んでゐられるとか、よく／＼父をしる事が必要である。自分の生みの親ならばもし親が立派な思想でももつてゐれば、皆に吹聽もし度くなる。すぐれた流義があれば傳へ度くもなる。その樣によく神の聖旨を聞きわけ會得してつまり精神的に信ずる、さうすれば自然と聖名を崇めたくなる。しかし時にハイカラ子息が田舍からほほかぶりの父親が來ると、自分の親だと云ふのがいやで、他の人の樣にとりあつかふ事がある通り、皆がおもしろそうにくだらなく毎日をすごしてゐる時に、自分ばかり眞面目にして私はこの宗派ですの何のと云ふ事を恥ぢる人がある。それは實に／＼いけない。必要の場合には告白する。自分は誰々の息だと名のつて父をあらはさねばならぬ、私共に仕送りをして下さるいつもよく導いて下さる天の父に親孝行をする。孝は凡ての德の始めとも云ふ樣に、人類の親なる天の父に孝行をする事は人類のとこしへの平和となるのであります。（探眞會に於て）

靜岡支部よりの報告もまゐりましたが編輯後でしたから次號に讓ります。

國家に對する基督教婦人の態度

▽地久節祝賀の由來

矢島楫

△婦人が國家の爲と申して公けに立つ事は出來ませんから、日本に居らるゝ外國基督教婦人及日本基督教婦人の有志者は、いつも退いて國家のために祈禱を捧げて居ります。地久節祝賀の祈禱會も、その起原は此の團體より始まつたのでございます。私共は毎年〳〵種々なる祈禱會を國の爲めに續けて居りますから、その會の由來を申上て置たいのです。

△京濱婦人祈禱會の起りは明治十六年の頃でありました。敎會の男子方は大會、中會と申して種々な會議をなさる、婦人は之を傍聽して居りましたが、ミスヤングメンとミセス、ツルー（此の兩女史は實に我國にとりては恩人と申して宜しい程我國のために盡されました）の發議にて、婦人は退いて祈禱會を開く事になり、最初は築地で致しましたが、只管祈禱を捧ぐるのが主意で、決して議事などは持出さない約束に致し、各自御辨當持參で集まるので、誠に熱心な集りで、毎年春秋、東京と横濱で開くのでございます。この會はすでに三十年も續いて居るわけであります。

△地久節祝賀會もやはりこの會に深い因があります。右の祈禱會がだん〳〵盛大に赴くと同時に、婦人も何か國家に對して爲す筈であると感じて居りますると、ミスヤングメンは日本にて天長節を祝し奉ると共に地久節も祝し奉り度いとの御話に一同贊成して居りまするとき、明治二十年新舊約聖書の飜譯が始めて全部完成致しましたといふ事で、之を天皇皇后兩陛下の乙夜の覽に供へ奉りたいと思ひましても、其手續に苦んで居りました。

△時恰も右御話し申した婦人大祈禱會が横濱に開かれ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ましたので、御相談致しましたら、外國の書物を讀んでよく西洋の事に通じていらつしやるある女學生の方が仰せられますには『西洋にては兩陛下の御誕生日に種々の物を献上致す例もありますから、皇后陛下の御誕生日に聖書を献納なされたらよろしいでせう』との事に、一同喜びて當時の式部官三ノ宮夫人が、英國の方で信者でいらつしやる縁故によりまして、潮田ちせ子さんと私で芝區高輪なる同氏の邸に參り御願いたしましたが、二三日を經ますと夫人がわざ／＼番町の私の所まで御出下さつて、皇室にては先例のない事は何事も御受になりませんから高崎五六氏(府知事)に御願いになつたらとの御言葉でした。

△それから何度も御自宅へ參りましても御不在で終に其御家の若い基督信者の書生さんが役所で御面會になつたらよいと敎へて下さいましたから、其通りに致して御目にかゝり、話を致しますと快よく御承知下さいました。一方ではミスヤングメンとピヤソン夫人が聖書の掛りとなり、婦人會の寄附金を以て其當時にしては立派な聖書が出來、錦の赤地の布にて包み上書は基督敎婦人六百有餘名總代潮田チセ、矢島楫と記して恭しく高崎氏まで持參いたし、國母陛下の御誕生日に献上して頂く樣に御願しました。

△その後この事に就而は何の御沙汰も伺ひませんが、私共は只献上したばかりでは滿足しませんから、毎年この御日を祝しどうか眞の神の存在を御認め遊ばす樣にと、本鄕中央會堂に六百有餘名の婦人信者が集りまして祈禱會を開きました。そして天長節と同じく地久節をも國の祭日とならん事を希望し祈りましたが、だん／＼この節は各女學校にても祝日と致す樣になり又當年は小學校までも休んだ樣でございます。誠に有難いと思ふて居りますが、その時から一年も休まず毎年／＼地久節を祝し奉り祈禱會を致して居ります。また最初の祝賀會の時祝文を德富健二郎氏にたのみ、之を皇后陛下に献上し奉らんと、今は故人となられましたが一柳えい子子爵夫人と同道いたして時の宮内大臣土方久元氏を訪問いたして手續を願ひました。私

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

共が世に先立ちて皇后陛下の御誕辰を祝し奉るやうになりましたのは畏多い事でございますが、天皇と皇后と兩陛下が並び立たせ世をしろしめす事でありまする故、天長節を祝すると同時に地久節も御祝ひ申上度い微意に外はありません。私は此心を腰折の三十一文字に『長くませ久しくませといふ襷かけまく祈る御代の民草』と詠みたる事もございました。

△國會の爲めの祈禱會は毎月第二の火曜日を期し、午後二時から有志の方々と祈禱會を致して居ります。その起りは明治二十四年でございました。他の國とちがひ血を見ないで憲法を布かれましたる事を喜ぶのと同時に、この後代議士とならるゝ方も、どうか信者である樣にまた開會閉會の折も、祈を以て支配せられる樣に神樣の御祐を求めて居るのでございます。之もミスヤングメンが預つて力ある方であります。始めは片岡健吉氏を中心として多くの方々が集まりましたが、只今では極少數ながらも毎月續けて居ります。

日英婦人の長所

宮川すみ子女史

先づ英國婦人の長所は學問の程度から申せば、永い歴史は持て居りませんが、今から四五十年前に始まつたと申ます。國を盛にして行くには婦人を教育せねばならないと云ふ所から、少しも中折をせずに進んでまありました。日本の女子教育の起たのは三四十年前で、明治十七八年の頃は極盛になりましてどの女學校も一ぱい、私のお世話になりました麻布の英和女學校も極めて盛でありまして、それから明治二十一年の頃は少し下びになりました、その理は少し學校で學んだ人々が家庭を持つと、姑の前では小理屈を云ひ、學問もなまかぢりで却て昔の人の方が實際に役にたつと云ふ有樣に傾き、それではむしろ技藝の方をとお茶や挿花をする方が多くなりました。處が明治二十七八年日清戰役の頃、文部省も考ふる所がありまして女子を教育するの必要を認め高等女學校を所々に設立致す樣になり

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ました。斯樣に日本の女子敎育は一旦盛になつたものが一時衰へて再た興りつゝある波線の狀態にあるのですが、英國の女子は一直線に進んでまゐりまして日本男子が博士に又學士になる樣に皆學位を得たのであります。

斯樣に學問をした女子に就てどんな感じが致すかと申しますと、私が英國の女子大學に參りました時、御めにかゝる人は皆上品で學問の結果謙遜で犯すべからざる威嚴があるのでございます。

第一、學問　學問のある人は自分の足りない事を自覺して居ります、學問が有れば有る程其上に上にと研究致して益々謙遜になつて自分の智識の足らない事を自覺致しまして自分の接する人々に對して總てを研究して智識を磨いて居ります、假令へば普通の人が何とも感じない八百屋とか魚屋などに向ひましても學問のある人は其場合に應じて魚屋からも學ぶ所があると云ふ樣に至る所に智識の落ちて居るのを拾ふ事が上手に出來ますが學問のない人は之を拾ふ場合を見出し得ないのであります。

第二、時間の觀念　文明の國ほど時間を大切にし利用する事が劇しいと存じます、あちらの國の方は一週間の仕事の時間を適宜に配分致しまして月曜日は何をする、火曜日は何とちやんときまつて居りますから、今日はお天氣が能いから洗濯をするなどと申す段ではございません、訪問の時間も極つて居りますから、婦人が外出致すのに朝から仕度をする樣な事もありませんまた若し急な用があれば朝から一寸失禮ですが御免下さいと云ふて用事のみを濟せて歸ると云ふ調子であります。食事でも其通り假令十分十五分でも其時間になりませんならばそれ迄に色々な用を致します、それですから食事をこしらへる人もちやんと時間をはかつて暖かいおいしい物が食べられる樣に致します、特に日曜日は日本にて申せば正月の元日の樣に土曜の晩迄に一切の用事を整へ教會に行く前にきちんと衣裳を整へ少しも日曜日に齷齪しない事に致して居ります、兎に角倫敦のあの多くの人口が殆んど不殘這入り切る樣に

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

諸所に教會も備はつて居り十時頃になりますと鐘の音でどうしても教會に行かずには居られませんと云ふ感じが起ります。彼の有名なウエストミンスター寺院に參つて見るとグラッドストンの肖像もあり、ヘンリー八世、リービングストンと云ふ風に偉大の人物の像がありまして一度仰げば實に自分も斯る人格を慕はねばならぬと自然修養せずには居られなくなります。斯の如くにして日曜日を修養に供へますからだん〳〵人格が上つて來るのであらうと思ひます、實に秩序正しく時間の觀念ある婦人が支配して居る家庭は愉快であります。

第三、子供の教育　學校の教師にばかり任せて滿足は致しません、必ず學校と連絡を付けて始終注意して居りますから、子供が家に歸りますと、母親はすぐに興味を添へて「今日は何を習ひましたか、ちよつと聞かせて下さい」と云ふ樣にわざ〳〵書物を出して復習を致しませんでも母が大概學校で習ふ事を呑込んで居りますから子供は何の苦もなくおさらいが出來、自然と腦裏に染み込むのであります。平常ちつとかもまわないで試驗の時に成績が惡いと云ふて叱るのは母たる者の爲すべき事ではありません、やはり毎日の注意にあるのです。

第四、同情を以て夫を助ける事　夫の心を汲み取つて之に同情を寄せる事の出來ますのはやはり夫人其方に學識の備はつて居るからであります。例令ば政治家として其部下に自分の意志が疏通しない時でもありますと奧樣がつとめて其方を招ぎ食事等を勸めて其間に互の意志の通ふ樣にする之は一寸物質的の樣に考へられますか知れませんが、一家の主婦としてはこの觀念が必用でございます、細君が夫の心を知りませんならば客を呼ぶのはめん倒ですから料理屋へでもなど〻申す樣になつてそれが實に變の原因となる事も尠くないのであります。私が彼國に居りました時或る一人の方が日本の婦人の有樣をよく知り度と仰つて、呼んで下さいました、その時でも夫人は一生懸命に私をもてなして下さつて、少しも遠慮なく主人と話の出來る樣にな

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

さるのには私も感心致しました。

然らば日本婦人の長所と申しまするに家事上即ち實際上の智識があります。

第一、裁縫を能くすること　一口に「裁縫なんか」と申しますがなか〳〵左樣な物ではありません、日本の婦人が裁縫が出來ません時は仕方がありません。一反のめいせんでも洗張をしたり切かへたり五六年は用ふる事が出來ますのは針仕事の御蔭であります之を一々仕立屋に出しましたら日本の貧乏所帶ではつゞかないのでありませう。近年の取調に依りますと足利、桐生の小學校兒童は他縣に比べると一ばん汚ない身なりをして居ると云ふのは、彼の邊は織物が盛んで其方が金が取れるものですから大がい機を織るために縫物をしないその結果で母たるものが衣類の仕立直しをしないからであると云ふ事です。

第二、克己犧牲の精神　日本の樣な家族本位では猶更この精神が必要で、姑は嫁に向つて未だ馴れないのであるから可成忍耐しやう後には善くなるだらうと考へ嫁は亦姑に事へて何んでも年上の人に聞てすると云ふ樣にすべて忍耐し己を犧牲に致しますから一家の平和を保つ事が出來ます。日露戰爭の時外國人は日本兵士の克己犧牲の精神に富んで居るのに驚いたさうでありますが、この精神は學校敎育から來たのと思ひましたが、兵士には敎育の無い人が多い所から見ますと之は實に前に述べた樣な家庭の敎育から來たのである事が分つたさうであります。子供は觀察力が强いですから始終母親の辛棒强い所を見習ひまして斯樣になるのでございませう。

英國婦人の長所をとつて又從來我が婦人の長所をも捨てない樣に致度之は私の常に標準とする婦人であります、どうか可成進步しながら一方には僅かの財政で一家を御し得る樣に勤めまするならば此の國のためどれ丈利益であるか分りませんと考へて居ります。

▲六月廿一日、廿二日の兩日に聯合會の總會及び大演說會が開かれました。大隈伯爵、島田會長安部矢島副會長、山室大佐金富理事等の演說があり、中々盛會でした。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

すぎこしかた（續）

矢島楫子

▲**家政の經營**

父が在世の折は月給によりて生活し、官宅にも住つたのですが、私が二十歳の時から無收入の家政となりまして、小やかな家に兄弟五人で暮しました。兄は水利堤防、橋梁の掛官となつて御曹相と云ふ役の側に居つて外廻りをする役でした。兄は水利、堤防の爲には能く盡した人で、水利の行屆かない處へは水まはりを善くして、灌漑を便にすると云ふ才があり、又いろ〳〵工風をして橋の模型をこしらへたり、今で申せば技師としての才能があつたのです。又人の眞似が大きらひで國の爲になる事なら少しもかまはぬと申して、田畑の空地あれば茶、ハゼ、桑などを植へて生産物を多少でも豐富にすることに努めました。その外水車を造つて其土地の便を謀り、又梢の葉、桐の葉を腐らして町家の線香屋に賣つたりしました。私はこの頃博多を織る事を致し、兄もそれを喜んで居りました。

▲**林家に嫁す**

二十三歳の時隣村に住んで居る武藝の達人で、富永と申す人（勤勞によりて身分を得た人でなく、金力にて地位を得たる家にて、林と改姓したる理は多額納稅で名高いのは譽でない、幸ひ次男ではあるし、林と云ふ二百五十石の跡目を續ぐべき株がありました故、その養子となつたのです）より結婚の話がありました。それは橫井の家（姉の嫁した家）と親友であつて、橫井の父たる人は大飲酒家でしたから、始終林の處で酒を呑んで居つたのが緣故となつたのです。私の生家は質素にして世の爲に盡さうと云ふ風であるのに、夫たらむとする人は全く反對である。やつてやれない事もあるまいとは思ひましたが、いやで仕方がないのに、あまり他から强られましたので氣のすゝまないのに嫁したのでした。斯樣に自然に背いて居るものですから、辛勞に辛勞を重ねた次第です。

▲**飲酒家の家庭**

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

嫁してからは夜の目も寢ないで仕事をしました。それは只今の皆様と違ひ、その頃の私等の生活は家族の衣類は勿論夜具足袋一切のものを拵らへるのですが、皆綿をのばして糸になしそれを織つて仕立るのであります。決して足袋屋、呉服屋などにて買ふのではありませんでした。それ故隨分骨が折れるのに、主人は一日酒を飮む、その用意、あしらいの爲にはどれ程無益な時間を費したか分りません。正月になると大いそぎで衣物、足袋を仕立るのです。また其家風は人を見下げる事を何とも思はない、今それを思出してもいやになります。折にふれて夫を諫めますれば、酒を呑まぬ者は武士でないと云ふ惡習慣のために捕はれて、なか〳〵用ひて呉れません。また私に向つては呑めもしないのにその利害の分る筈はないと云はれ、その內眼病を煩ひ隨分な難澁をしましたが、醫者にもろく〳〵診察を賴ませないのです。私の父は支配下に傳染病などある時は、直す人がなくて困ると申し、醫學に志ある人には學資を出して城下の西洋醫の弟子に致す位に人の健康にも注意致したのですが、野蠻的な飮酒にのみ耽つて居る人々は醫者にかゝる事も服藥さする事も考へないので、只我慢をすればよいと申して治療法には頓着しなかつたのです。

▲復籍しようと決心した動機

嫁して以來十年間心身を碎きて忠言しても聞入れず、終に眼病をさへ惹起しましても醫者にかゝる事も叶はず、これでは必ず後日失明する事であらう、もし其時に至つてどんなに悔ゆるとも及ばない、却て今退いて將來を計る方が子供のためと思ひ、只今神戸に居る林は父が歸宅致しませんといつも迎に行きましたから、私の苦心を知つて居りましたが、彼をば後に殘し只乳飮兒を連れて實家に參り、兄に決心の次第を話しました。（つゞく）

これもなさけ

みどり

「めづらしい事、納豆なんかお買ひになつたのですか、」

「でも今朝の處であの納豆賣の話しを聞けば買つてやらずにゐられない……昨年の九月に此脊中の子が出來、十二月に亭主に死なれ、五つになる子供と三人暮し、朝一きり納豆うりして歸り、また風船賣して漸くお米を頂て居ります。……豆を買ふ積の時だつたから、納豆を買つちやつたのです。ほんとに可愛そうに。でも其話を聞いた爲に錢をしてやりました」

と女は好まぬ納豆を味よさそうに頂きつゝ語つた。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

故金森夫人に就きて

ちゑ子

故金森夫人は岡山の人にして早くより和漢の書を學ばれ、神戸女學院へ入學の當時旣に數學は代數、又漢學は十八史略や、文章軌範などをなさいましたが、英語の方は全くおやりにならないので、余程その方へ心を用ひられました。御氣質はしつかりした方で理性の發達した人の樣に見受られましたから、自然お友達は少かつたやうですが、同姉を尊敬して慕つてくる者には隨分面倒をみられました。又故人は萬事規則正しく主義のある方で、人より尊敬を受けられる自然の品格を具へてをられました。日本學がおできになりますから出來ない人がたづねますと、能く親切に敎へられました。御利口で學問は有りますから御卒業後は母校で敎鞭を取られましたが、敎授法は御上手であり、生徒の氣受けはよろしいから、金森さんこそ一生敎育事業に身をゆだねられた方が適當であると多くの方が進められたそふです。

其後良緣を得て金森夫人となられましたが、當時家庭の主婦として故人は如何ならんと心配された方もありましたが、夫人の眞の價値はそれより以後に顯はれました。御主人は大抵御留守家事内外の事は其双肩に有るにも不拘、音樂學校及び高等師範學校等に敎授されつゝ、多くの御子樣方を立派に敎育されしことは、とても凡人の出來ぬ仕事です。

御子樣方が逝き御母上樣を御慕ひなさるのは決して御無理も有りません。先日或る牧師さんが御子樣方に御母上樣は苦痛のない天國に入らつしやいますから御安心なさいと申されましたら、末の御子樣は私のお母つさんは子供をすてゝ自分一人たのしい天國へはゆかれません、何時わが家に在つて私どもを守つて下さると云はれたそふです。まあ何といふ御立派な御言葉でしよう。これによつても如何に夫人が御在世中御子樣方を能く御敎導されたかゞ分ります。私ども何時神樣から召されるか知れません、何時召されても差支へのないやうに平常から準備をしておかねばならぬと思ひます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

如何にして健康を維持すべきか

大關ちか子

この問題に就ては第一善良の空氣を呼吸し、第二適當の食物を取り、第三適宜の運動をなし、第四身體を清潔にすることが必要であります、これに就きましては生理の大路を申上度と存じます。生理とは即ち字の如く吾々の生きて居る理由であります、どうして人が生きて居るかと申せば丁度蒸氣機關車が石炭の燃燒に依て車を運轉する如く吾々も人體中に在る營養分の大氣中の酸素を得て燃燒し、其働に依りて體溫を發し五官器及び運動器も凡ての生活機能が働くのであります蒸汽機關車が石炭が盡くれば運轉が止む如く人體も營養が缺乏すれば身體が弱くなります、故に營養の盡きない樣に適當の滋養をとり、清潔新鮮なる大氣を呼吸し、適度の運動をなし、體內の燃燒を平等ならしむる樣につとむるを衞生と申升。

人體に最も必要なる營養分とは每日食する三度の食物であり升其食物は齒牙に依りて咀嚼せられ爰に於て澱粉質は消化し胃に下り爰にて蛋白質が消化し、又小腸に下りて脂肪が消化せられ、胃腸に由りて消化せられし滋養分の一部は門脈を經て肝臟に入り爰にて膽汁及びグリコゲンと云ふ物を製し夫れより腹部上行大靜脈に依りて心臟に入り、又一部は小腸の周圍に在る乳糜管に吸收せられ左胸間を上りて鎖骨下動脈に入り心の右房に入り左室より肺動脈に依りて肺臟に入り、肺胞の周圍に漫布する毛細管に入り、爰に於て吸息に依り肺胞中に在る酸素を得、毛細管にある炭酸を呼息に由りて體外に排泄し、鮮紅色の血液となりて心臟に歸り升、是を酸化作用と申升。

而して心臟より大動脈に由りて身體至る處の組織に營養を與へ升、全身の皮膚は皮膚呼吸に依りて幾分の

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

酸化作用を營みますが肺臓の如き働は出來ませんから遂に炭酸老廢質を含有する部脈血となりて心臓に歸り之より再び動脈に依りて肺臓に入り前の如く酸化作用に由り鮮紅色の血液となりて、肺部脈に由て心臓に歸り又大動脈に依りて全身に打出し絶えず身體に營養を與へて居升、是を血液循環と申升、然れば身體は此理に依りて生活して居るのですから身體に取りては純粹なる空氣を呼吸する事と三度の食事に注意する事が健康注意の第一の要素であり升。夏期は食物の進まぬ理由體外の温氣を内に入れざるやう内部の血液は護衛の爲めに皮下に集り升、故に内臓の血液の幾分缺乏して居升から消化作用が惡しくなるのです是夏期に於て食物の進まざる理由であり升、最も血氣壯かんの方に於てはそんな事もありませんが、胃腸の弱き方は多くそうであり升、夏期の衛生と申ば、不消化物を食せざる様、又腐敗し易き物を食せざる様又生水を呑まざる様未熟の果物などを食せざる様寢冷へをせぬ様勉めねばなりません又消化し易き食物でも過食してはいけません、殊に惡疫流行せる時は刺身を食せぬ様にと申升が鮮魚の刺身は消化も能く滋食にも富で居ますが生水にて洗ふ時は其水中に病毒の在る事があり升から惡いと申己而ならず生の肉は空中に飛散する黴菌が附き易きものであり升、夏中、肉の腐敗し易きは黴菌が生肉中に入りて營養分を吸收する爲に腐敗するのです消毒しない空氣の中には常に多くの黴菌が浮遊して居升。吾々の身體も皮膚で被はれて居る時は黴菌が侵入する事が出來ませんが少しでも皮膚を傷付くる時は痛を起し化膿するは既に黴菌が入りて組織を亡すのであり升、生活し居る人間の體でさへ其通りです、増して生なき魚肉や獸肉に入りて繁殖するは勿論であり升、然れば腐敗しかゝりし物には既に黴菌は澤山に居るのです。少し位黴菌が居ましても胃腸の丈夫な方であれば消化して仕舞升が、胃腸の弱き方であり升と直ちに患部に侵入し繁殖して疾を起すのです、假令黴菌は居ませんでも不消化物を食しますと消化せざる中に腐敗する恐れがあり升、未熟の果物中に黴菌は居ませんが不消化

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

物でありますから下痢を起す恐れがあります、下痢を起したる時は既に腸の内面に加答兒を起し痛み所が出來たのですから其處に一疋でも黴菌が入り升と直ちに繁殖して疾を起します。

空氣に注意せなければなりません室内の清潔法は申に及ばず食物を入るゝ戸棚水盥元肥溜等を下潔にならぬ様注意致さねばなりません。魚の水中にありて生命を保つ如く人間は空氣に依りて生命を保ちて居るのですから清潔なる空氣を吸入する事を勉めねばなりません。又身體を清潔になし皮膚に垢を附けざる様肌着や腰卷等を度々洗濯し、夜具、蒲團に汚を附けざる様常に空氣に晒し日に乾し、清潔法を守るのは之又、健康注意の要素であり升。

▲廓清會の總會に就ては次號に詳しく載せられませうが、兎に角本年度に於ては大活動をなし、會員も數萬人にする意氣込みださうです。而して其に就きて廓清會は此際是非共婦人矯風會員諸姉の御援助を願ふとの事です。就ては各地の會員諸姉が出來得る限り御助力あらんことを希望致します。助力の方法は何でもない、只諸姉が廓清會の會員となり、若しくは會員を募集して下さることです。誠に容易いことだと思ひますので私からも諸姉の御實行御奮勵を願ひます（矢島）

活動寫眞に就ての父母の注意

▲活動寫眞の流行は今や殆ど世界的とでも云ふべき現狀で唯り日本ばかりでなく歐米の都市町村悉く皆活動寫眞を歡迎して其勢は非常なものである。併し此の活動寫眞の流行は一方に又非常な弊害を伴つて既に亞米利加では之に對して嚴密な監視を加へ弊害の豫防に努て居る。

▲從來寄席とか芝居とかは小兒に對しては興味が少い爲め其場所に連れて行かなかつたが、活動寫眞は小兒にも能く分る爲め連れて行くものが多くなつた。然るに活動寫眞館は光線を恐るゝ爲め晝は暗くし、夜も成るべく密閉して居るので、館内には假令煽風器の備へがあるにしても、溷濁せる空氣の惡い事は非常である其上に階上は兎も角にして階下は下駄穿きの儘入ることになつて塵埃の多い事は非常である。其塵埃も水でも撒けば宜いけれども、晝夜打通して興行してる爲め撒水の暇がないので塵埃は積るに委してある。此塵埃

と腐敗消毒の空氣とチラ／＼する電光とか、如何に小兒に惡しき結果を受けしむるかは云ふ迄もない。

▲更に小し大きい兒童即ち小學校生徒に對する感化を見ると更に恐しいものがある。外國の風景とか風俗とか云ふものは彼等の智識を廣くするには最も適當であるが、演劇物に至つては注意を要する。男女の關係を露骨に表示したり、又説明辯士が猥褻なる言葉が是等小學生に深き印象を與へて不知不識の間に受くる惡感化は實に恐るべきものである。而して小學生等は學校にても其卑猥な話を互に交換して少しも怪しまない。之れ即ち軈て不良少年となる素因を作るものである。市中に散在せる所謂活動寫眞の常設館に於ける日々の觀客四分の三が、此の不良少年になるべき小學生であるを知らば、此惡感化より來るべき結果は實に戰慄すべきものがあらう。

▲活動寫眞と云へば多少文明的のものである丈に、其館に出入する事にして大目に見てる向も少くない。然るに活動寫眞館の中は常に暗くなつてるから、惡事をなすに最も便利である。其上に多くは怪しげな女か、案内者と云ふものが居て手を取つたり、肩を押したりして、席へ案内する事がある爲め、少年は忽ちに妙な感を起す。加之ず寫眞は悉く男女の干係を見せ、青春の血を燃やすやうな物のみなので、之が少年等の情慾を動す事になる。否な斯くして墮落した中學生の多いことは、今更ら事新しく書く必要がない程である。一利一害の伴ふは免れぬ處であるが活動寫眞に就て子を持る親は、充分の注意を拂ふことを要する。

お伽噺 進君のはなし

久留島武彦

尋常五年生で成蹟もよいがまける事の大きらひな進さんと云ふ兒がありました。彼の山に登れるかと云へば一ばん先にかけつて山の頂上にゆき、あの橋が渡れるかと云へば、「それ位は何だ」と云ふ調子ですこしも危ないとも思はない。この兒は母さんと二人暮して母

様は杖とも柱とも大切に思つて度々進さんに意見をした、「男はしつかり魂をきめてやらなければいけません善い事の一ばんはよいが悪い事は一ばん後にしなさい」と申しても、やはりまけるが嫌だから悪い事でも一ばんになりたがる。進はまた御辨當は澤山なければ承知が出來ないばかりでなく、人の余したのまで貰つて食べるのが例であつた、他の人がどくだからと云つて忠告してもなか〳〵きゝません。進の友人は相談して進にカタパン三十枚を食べさせようと謀つた、やがて進がまゐりました

進「今日は御なかがへつてしかたがない」

友人「こゝにカタパンが三十枚ある、君どうだ食べられるか」

進「そんなものは何でもない、もし食べきれなければみんなに一枚宛返してやる」

はじめ三四枚一所にして、パタンとたゝいてぐつ〳〵にしてたべ、十五枚位の時になるともう御腹が脹つて來て見て居る友人は心配して殘りは迚もたべられないだらうと思て居るのに、どうやらみんな食べてしまつた。進は下駄を穿くのにも身體が曲らない程くるしかつたけれども我まんして家に歸つた。

友「今度は汁粉で進をいぢめてやらう」

その内進が見えると汁粉の話をする

進「汁粉なら二三杯はやつ付けるぞ」

友「何んだ二三杯か」

進「鍋に二三杯だよ」

友人も驚いたが用意を致して進に食べさせると亦だん〳〵に食べつくした。

更に進の朋友はいろ〳〵考へた後今の度は酒で進を苦しめやうと相談をした。

友人「君と僕は飲んだふりをして進にはかり酒を呑ませてやらう」

乙「よし〳〵僕等の德利へは印をつけて中へはお茶を入れて置き、進の方へはほんとの酒を入れて飲ませて見よう」

進はこの友人等を訪つれると早速酒の話になつた。進

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

は初めの內は少し酒が口にしみてピリ〳〵したが、だん〳〵平氣な風をしてたくさんを飲んだ。終に道へは出て我が家の方へ行たが頭痛も劇しくなつてパタンと倒れた。

母は毎日人の仕事をして暮して居るので決して豊ではなかつた。何んだか門口で音がしたと思ふたから出て見ると、自分が杖とも柱とも頼む一人兒が倒れて居たから驚くまい事か大さわぎ、「進や進や」と呼べどもさけべど答はありません最早つめたくなつて仕舞た。

野邊送りは濟ませたが毎日氣になつて夜もねむれない。墓に行つて進の石碑のそばにくよ〳〵と致しながら念佛をとなへて居ると、「ウーン」と聲がした「や何んだ」と驚いたが自分の氣のせいであらうとまた先の通りにして居た再び「ウーン」とこれはとばかり寺の方へ行つた。

酒に醉ふて頭痛がして身體の置き處のない樣に覺えた進は自分の家の戸口まで來た事だけはかすかに覺えがあるが其後の事は何もしらぬ。

「何んだへんだな、ずい分窮屈だぞ」、ウーンと手を伸はすとちつとも伸びない何か支へて居る、足を出そうとしても少しも動く事が出來ない、その內頭の上でザクリザクリと音がした。忽ち土は取り拂はれて箱の蓋があくと、自分は一度死んで葬られた事がわかつた。

母は一方ならぬ喜びを以て進を迎へたが飲酒の恐るべき事を云ひ聞かせると、進は心から後悔し最早決して酒は飲まぬと決心して、善い子になつたそうである。

死神の御話はこの次に。（文責記者）

料理

○小鰺（又は鰮のスリミ）　いづれにても三枚におろし、眞板の上に載せ、皮の方よりたゝきまたよく擂り鉢にて擂り、其中にじやがいも又は山の芋を二ツ三ツ擂り加へ、十疋の魚に對する卵一つ、小匙に鹽一ぱい砂糖一ぱい、メリケン粉一ぱいを入れてよく擂り、もし堅き時は味淋を少々加へ擂るべし、後沸騰したるたし汁の中へ件の擂身を小匙に一杯づゝ入れ、上部に肉の浮き上るを程度とし、醬油を入れ、味なつくべし。野菜は玉ねぎ、さやえんどう、たけのこ、等入るゝもよし、粧にかたくりを少々まぜ入るべし。

訪問日記

▲宇都宮の廢娼運動

宇都宮婦風會支部長フライ夫人よりの御招により矢島會頭と廓淸會理事益富政助氏に從つて宇都宮に參りました。夫人は八年前より宇都宮支部長として熱心に盡して居られまするが、二三年前より特に廢娼問題のために全力を捧げて働かれ、御自身にも「この働は一生涯止めません」と申して居られます。此の日は同市の主なる新聞記者を招き廢娼問題に就き種々質問又は研究して輿論を高めて貰ひ度といふ事でありました又夫人は岡本知事にも建白書を上つて公娼制度を廢し度いとの發起人ともなつて居られます。歸途に就く前に會頭は夫人と共に知事令夫人に御面會になり同情を得んとて訪問なさいましたが大變よい結果を得られました。

尚私共はクリスチアン女學校にて益富氏の御所感を伺ひ生徒諸氏へ「婦人新報」數部を進呈し、夕刻歸京致しました。

感心致しましたのは、フライ夫人が御良人と共に一人の子供をお育てになつて居る事です。其子供と申すのが勿論日本人の子でして母親が永眠さるゝ前に是非共フライ夫人にお育て下さるやうにと托されたのださうですが、そのお兒さんを、我が子のやうに可愛がり親切に保育して居られるのであります。西洋人に似合はぬ質素に暮して、其間にかゝる献身的の御働きをせらるゝ事、げに尊とき御志ではありませんか。げに神の榮光に充てる平和なる家庭、質素にして且つ献身的の家庭を見て全く天國とは斯る處を申すのでありませう。

▲禁酒會大會

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

六月八日午後一時より京橋區銀座教會に開かれました。現今の一大問題とも云ふべきメチールアルコホールに就きての五分間演説は實に興味がありました。就中昔は茨城縣の殿樣とも尊敬せられた村長某氏が禁酒の結果、同村の小學教員巡査を始め、一村擧つて禁酒會員となつた爲め、金力に於ては一ケ年二萬圓の利益があり、而かも政府からは實に模範村として認められたそうであります。金に於て二萬圓と申しますが、それ丈の人々の健康が子孫に及ぼす影響を思ひます時に實にもはかるべからざる幸福ではありますまいか。

▲某夫人訪問

大宮行の汽車に乘り上野から二三番目の停車場に下車し、煤煙を下に見やりつゝ靑綠したゝる坂途を辿り行けば、數千坪の廣き芝生に某華族の住居とも云ひたき日本風に建築したる一二の家あり、其母家をめざして案内を乞ひますと、待つと云ふ程もなく早速夫人は見えて、種々有益なる信仰談など述べられました。今其談話の大要を左に記しませう。

△一家悉く信者　『自分獨り信者となつて滿足して居られません、心細いと思ひまして、昨年中はずい分苦心いたし御祈を致したために、當年は神の御めぐみで家族不殘赤兒、また雇人迄みな洗禮を受けまして實に感謝に堪えません。

主婦が集りに出ましても心に思ひ煩があつては、折角外で受けた御惠を空しく致すわけですから、外出にはそれ〳〵必要なる準備が要ります。その準備と申しますれば私が使つて居る人――否決して下女や召使ではなく、皆同胞姉妹で――私の手となり足となつて呉ますので、集などが遲くなり、主人の用に間に合はない事などがありましても、彼等は皆同情をもつて私の代りをして呉ますから、實に信者となりますと價値があるのでございます。私は却つて彼等に敎へられる事がたくさんあります。又一人の信仰告白の時、實に氣に入つたと思ひました事は『神樣をしらない時は掃除をして居つても隅々には氣を入れない事もありました

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

が、神様が見ていらつしやると思へば何處迄もちやんと爲なければなりませんから」と申しました。斯様でありますから、他から歸りましても實に愉快で平和が充ちて居ります。」

△廓清會入會。『あなた方御骨折の廓清會へは口で云ふばかりではいけない。是非入會せよと主人も申しましたから前月から四口丈賛助員になつて居ります。」

△自然を愛す。私は實に自然を愛します。日除に蔦を植込(蔦棚をさして)ましたがどんな美しい布でも人工では思ふ樣に風も通らないのですが、斯して蔓に葉の下つた處は天然の美で、風は己がまゝに通ふて涼しくそして秋になつて日除の必用のない頃はもう葉が散つて、自然に日光が這入る樣になります。」

其他いろ／＼な有益なる御話世の中の一切を捨てゝ一意神の御導に任せらるゝ美はしき御家庭と、快活なる御樣子、特に學ぶべきは外出の準備をして勉めて向上の精神を養はるゝ美德、たぐひ稀なる御方とそゞろに感心して御別致しました。

各支部の方々へ急告

御多忙中恐入候へども、大會も近く相成候間本年度義務金及大會費可成御早く下名まで御送金被下度候。

東京市赤坂區靈南坂町十四番地
本部會計　小崎千代子

有給書記手當毎月不足の爲、本部會計を煩し遺憾に存候間、可成御都合の上、下名迄御送金被下度願上候。

東京市市ヶ谷佐内坂町九番地
書記會計　富永のぶ子

事務所新築費に就て

拜啓益々御多祥賀し上候、過日來本部事務所新築の爲め御寄附御願申上候處、既に諸支部より御送金被下、中にも若き方々の手づから種々御働きの結果得られし金員御送附被下實に感謝に不堪候。追々大會も近つき候まゝ至急取纏の都合に致度何卒御手數樣ながら御送金被下度願上候。

神戸市中山手通六丁目九ノ一
松山つね

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

をとづれ

◉本部たより

▲常置員會　は五月十七日午後三時より會頭の御室にて開かれ、左の通りの御報告及び御相談がありました。

▲工女課委員バンフハインド、小崎兩姉の御骨折にて三浦夫人の後任に橋本とみ子姉を御頼み下され、萬事好都合に運ばれましたとの事。橋本姉は芝三田四國町二番地。

▲婦人新報の保證金千圓に對する追納金八百圓は迚も急に本部より支出致しかね當惑致して居りましたが、矢島會頭の「出來得る限り金策の御世話致します」との御言葉に一同感謝しつゝ御願致しました。

▲來るべき大會の委員長に小崎夫人を御願致しました。其他大會の事務、事務所につき種々御相談あり會を散しましたのは午後六時。

御出席の方々は矢島、杉本、井深、小崎、バンフハインド、スペンサー、デビス、槇本、守屋、岡部、島田、高原の諸姉合計十二人。

◉麴町支部

五月廿一日午後三時より女子學院にて例會を催し、矢島會頭は婦風會に因ある詩篇一四六を御朗讀の後祈禱を以て會を開かれ、御相談致せし事は左の通りであります。

一安藤ちよ子姉を書記に御願致すこと、

一昨年大會のせつ神戸、大阪、京都支部の發議にて明治四十九年は第二十回大會に相當致すを以て本部に獻金を可致との御取極に對し當支部よりも獻金致すこと（金額は不定）

一本年大會の接待費につき集金掛は中澤會計を主として平野、藤本、永田の諸姉に御願致すこと

右終りて茶菓の御もてなしあり一同會を散しましたのは午後五時、出席員二十名

麴町支部會計報告

明治四十四年自七月至十二月

收入之部

一金　七四、六一〇

内金四五、三六〇　下中期會費七月十二日より十五日迄京都に於ける大會費として集

内金　八、一〇〇

内金二一、一五〇　高前期繰越高

支出之部

一金　五六、三二〇

内金二八、〇八〇　婦人新報自七月至十二月代

内金　九、〇〇〇　書記手當右同

内金　七、八〇〇　義務金

内金　三、九〇〇　大會費一人に付五錢宛

内金　四、五四〇　集金人手數料

内金　三、〇〇〇　雜費

差引殘金一八、二九〇

四拾五年　自一月至六月

收入之部

一金　六四、二五〇

内金四五、九六〇　上中期會費

内金一八、二九〇　前期殘金

支出之部

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一金　四八、二二五
内金三〇、四二〇　婦人新報上半期分
内金九〇、〇〇〇　會記手當同
内金　四、五九〇　集金人手當
内金　三、〇〇〇　雜費
内金　一、二一五　通信費
差引殘金一六、〇二五
右之通に候也　會計　中澤とう

◉大阪支部

▲少年少女大會　例年五月第一日曜日に、土佐堀青年會館に開く事なりしが、本年は大阪市内日曜學校組合より、大會を開くにつき、協力一致の集會に爲さんとて、左の順序により執行せらる

司會者　加藤直士君

一讃美歌(四二三)　一同
一舊約聖書朗讀　ウキルミナ女學校日曜學校生徒
一祈　禱　川口教會日曜學校生徒
一開會の辭　大阪教會日曜學校生徒
一新約聖書朗讀　日美東部教會日曜學校生徒
一お　話　西野貞子女史
一讃美歌(三〇八)　一同
一東京大會報告　海老澤亮君
一獨　吟　オルチン君
一お　話　守屋東子女史
一祈　禱　南江日曜學校生徒
一進行の歌　一同
○旗行列順序　午後三時會場を出で順路中之島公園に至り休憩菓子の後ち萬歳を三唱して解散の事

當日は晴天にて、一千餘の各日曜學校生徒は、定刻に先ち會場へ參り、式の順序を終りて、中之島公園に旗行列をなしたる事は、世人の大に注目をひきて勇ましかりき。此日少年禁酒軍課長守屋東子姉態々東京より來坂あり、生徒に快活なるお話をせられたり。

▲地久節と本會記念日　五月廿八日午後二時より、中之島六丁目婦人ホームに於て、祝賀會を開く。司會者は馬場夫人にして讃美歌、聖書朗讀、開會祈禱の後、杉田、二宮兩夫人は、皇室のため熱誠なる祈禱あり、林會長の祝辭、君が代を二唱して祝賀會を終へ紀念會に移る。

大坂婦人矯風會設立滿十三年、附屬事業婦人ホーム滿五週年の誕生日なれば、書記清水種子大坂婦人矯風會の同職として、設立の當時より、現今に至りし働きの主要なる點につき語られ、林會長は婦人ホームの成績として五ケ年間に於けるホーム事業の成績を述べらる。次に植村市長代理稻田救濟課長出席せられ、市長の祝辭朗讀せられ、司會者は大塚知事の祝辭を朗讀せらる。讃美歌、林會長の閉會祈禱後、一同主の祈りをなし、五時散會を告げぬ。來會者五十餘名。此日午前に役員會を開き、凡ての事業のため神に祈禱を捧げ、紀念のため撮影をなす。

▲慈善音樂會　別紙の注意により、五月三十一日、六月一日の兩夜、青年會館に於て開催せり。梅雨に近き頃なれば天候も如何やと案じ居りしが、幸に兩夜とも萬事好都合に終りし事は、全く優渥なる神の御惠みは勿論世の博愛慈善に富める紳士淑女の御同情と、演奏者諸氏並に會員姉妹方の熱誠なる御盡力を感謝す。殊に西洋の紳士淑女方の盡所音樂は、滑稽にして無邪氣におもしろく、滿堂の聽衆に滿足を與へ、又幼き合唱等の音樂は、人々を感動せしめたりき。

趣　意　書

日本婦人矯風會大阪支部設立滿十三年の星霜を經過し、社會の弊風を矯正し、家庭の幸福を增進せんと只一の目的を以て、種々の方面に力を盡し、附屬事業財團法人大阪婦人ホームは、設立滿五年にして、假り來し婦人二千人以上に達し逃亡者等を保護救濟せし者百三

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

十餘名物か社會に貢献なしたることを思ふと共に、有志の御後援に向つて感謝の念に溢る今回婦人ホーム維持費募集のため且は日本婦人矯風會事務所設立補助の爲、來る五月三十日、六月一日の兩夜慈善音樂會を開催せんとす、伏して大方の厚き御同情を仰ぎまつる

大阪婦人矯風會敬白

演奏順序

第一日　五月三十一日午後七時開會

一奏　樂　桑野加代子孃
一開會之辭
一箏曲(雲井十段)　井上嵩子孃、中島勾當
一ピヤノ合奏(アラオヴアチユアメンデルソン)　マゲエー孃、モルガン孃
一筑前琵琶(廣瀬中佐)　大野たつ子孃(九歳)
一琴(鶴龜)　川上哲子孃、中森撿校
一臺所音樂(キツチン、シムフムフホニーエイチ、クリンケ)　西洋人名
臺所道具を以てピヤノに合して奏す
一獨吟、セレナーデ(夜の調)　牧田理代子孃
一能狂言(末廣がり)　角田霜一派

第二日　六月一日午後七時開會

一奏　樂　牧田理代子孃
一開會之辭
一筑前琵琶(松の廊下)　大野たつ子孃(九歳)
一箏曲(秋風)　岩波榮子夫人、中島勾當外一名
一ピヤノ合奏(ライアラ、オヴアチユアメンデルソン)　マゲエー孃、モルガン孃
一臺所音樂(キツチエンシムフホニーエイチ、クリンケ)　西洋人數名
臺所道具を以てピヤノに合して奏す
一獨　吟　オルチン君
一箏　曲　菊芳撿校
一能狂言(星狐)　角田霜一派

右に付き「大阪毎日新聞」は左の如く紹介せり

▲珍らしい音樂會　當地中之島六丁目の婦人ホームでは同會維持費のため卅一日一日の兩夜七時から土佐堀青年會館で慈善音樂會を催した、昨夜は先づ桑野加代子孃の奏樂を始めマゲー、モルガン兩孃のピアノ合奏、大野たつ子孃(九才)の筑前琵琶、箏曲などあつて大阪婦人矯風會長林歌子女史が開會の辭を敍れ婦人ホームの過去の成績を述べそれより當夜の呼物たる「臺所音樂」に移つた、是れは米國の女子大學あたりの文藝會などで時々演奏するもので至つて滑稽なものだが出演者はウヰルミナ女學校長のミス、モルガン、パルナバ病院長令孃ミス、ラニング、ミセス、ピタフオルド、ミセス、ダクスベレー、ミスター、ヒユーリントン、同カルヤー、同ケレー、マスター、マデン等でピヤノがウヰルミナ女學校教師ミス、マゲー、指揮者がカンダクター、ピンゲレーなど紳士や教育家やお孃さんで婦人は純白の服に前掛を掛け釜には髷だけの小さな帽子を被り、男子も白服に白の小さな帽子を着て一見下女にコツクといふ見えで、十能と灰かきのヴアヰオリン、御飯を盛する鈴、鉢を杓子でたゝき、鍋蓋二つ合せて音を出し洗濯板をざらく擦りならすなど何れもピヤノの音によく合ひて面白く時々皿を破るゝやうにたゝくのが滑稽で一層人々を笑はせた、今夜も同様演奏の筈、

◉熊本支部

五月廿九日第一同役員會を瀧本姉宅に開く初め讃美歌第二七五を歌ひ、栗原姉の祈禱にて開會す決議の件左の如し

會長　大島さま
書記　瀧本みつゑ、奥きく
會計　中津みれ、谷口やす
傳道課佐々木かじ
風俗課久保直、河瀬たみ
母の課百田たき、宮野よし
花の課大島さき、(會長兼任)
教育課栗原たつ
少年課紳おもと
法律課未定

一役員會を毎月第三水曜日午後二時に開く事
但六月は總會準備の爲第一水曜日に開く。
右終りて瀧本姉の感謝にて閉會せり。

(奥　き　く)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

◉金澤支部

五月廿八日午後三時より北陸女學校講堂に於て地久節祝賀會を催す、會頭水戸あや子姉會を司とる、初め三十五の讃美を歌ひ續きて祈禱、聖書朗讀ありて兩姉妹の祝辭に移る、此日特に大橋牧師を招きて　陛下の御聖德をものせられん事を願ひたり、二三姉妹の熱心なる祈禱の後島倉ふさ子姉の妙なる獨唱を以て閉會す、集ひしもの卅名。

◉弘前支部

三月十六日午後二時より、元寺町會堂に於て、例會兼ハイゲルハート夫人の送別會を開く。會長高谷とく子姉司會の許に讃美、聖書朗讀、祈禱及び前回記錄報告の後、役員の改選をなす、其結果は以下の如し。會長高谷とく子、副會長黒瀨なか子、書記高杉つる子、會計古田ふみ子、以上再選新に田澤みゑ子、會計に選ばる。引續き會長より各課長を指名されたり。右終りて綿貫牧師はコリント前書十三章の愛に就き最も有益なる話をなされ、一同讃美、祈禱の後此回歸米せらるゝアイゲルハート夫人の爲に送別會を開く。高谷山鹿黒瀨三姉の送別の辭ありて後夫人の謝辭ありたり、出席者二十九名、新入會員六名。

四月二十七日午後一時半元寺町會堂に於て牧本多庸一先生の爲に追悼會を催す。會長司會の許に讃美、聖書朗讀、祈禱の後會長は追悼の辭を述べ、續いて此度特に來弘せられし日本メソヂスト傳道局長鵜澤庚午郎氏の熱誠なる追悼演說は、一同をしてそゞろに故人の德を忍ばしむ。尙夫人は本部副會長として本部の希望たり。尙夫人は本部副會長として本部の希望に就き、懇ろなる注意を與へられ、一同を奬勵せらる。三百五十七の讃美歌を以つて閉會し、直に一同遺骨埋葬式に臨む。來會者三十三名。

五月廿八日午前十時より、前記會堂に於て地久節祝賀會を開催す、それより慈雲院にて懇親會を開きたり。　（高杉つる）

◉吳支部

四月廿五日午後一時より日本基督敎會堂に於て當支部母の會を催し、宇野姉司會の許に緒方淡水學校長の講演あり「修養」と題し大家の卓說を拔卒し或は數々の例話を擧げ懇切に說述せられ一同を裨益すること多大なりき、來會者三拾名散會せしは四時なり。

五月廿三日午後一時中澤軍々人ホームに於て例會を開く。十時會長司會の許にミスウオーヅントンのイザヤ書「エホバは公平の神にましませり凡てこれを待望むものは福ひなり」てふ聖句に基き、我等が日常最多く經驗する出來事によりて深く留意幷戒すべき事を敎へられ、次て會長の適切なる感想及び動活等あり後敎姉の祈禱をもて一先式を終へ引續き相談會に移る。

一、來月開催せらるべき本部大會に於ける要數件

一、每六月期に開かるゝ總會を利用して一大親睦を催ふさんとの計畫につき夫々議する處あり、會長の厚き款待を受け四時近き頃散會す。來會者僅に十三名。他に打集ひたる障り等のため曾てなき小數なりしはいとも遺憾にてありき。（宇野稙子）

◉婦人新報代金領收

一金三圓二十四錢（四十五年三月迄）　三田村愛子
一金壹圓　野田俊子
一金拾二圓十二錢（四十五年六月迄）　在米 宮崎しま子
一金拾八圓十八錢（四十五年分）在米下村夫人
一金七拾錢　神田勝雄
一金七拾錢（四十五年分）　押川夫人
一金拾圓八十錢（四十五年五六月分）麹町支部
一金拾圓（五月分）　大阪支部
一金拾二圓廿四錢（前半期分）　城北支部

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

●生徒募集

和洋裁縫教授

但個人教授に依り懇切に教授し且つ傍ら精神の修養を重んず

本郷區曙町十六番地いノ二號
（白山停車場脇）

安村女塾

看護婦幷に見習生

募集

東京芝區葺手町五番地

渡邊看護婦會

會主 渡邊鏻子

電話芝壹三九三番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

母の典型

定價五十錢　郵税六錢

省山鶴實著

△モニカの詳傳出でたり▽

本書は稀世の天才オーガスチンをして我の今日ある是は一に我母に負う所と、其祈禱は一に其功德によると稱せしめたる、賢母モニカの生涯を詳記したるもので、モニカの傳であると共に、オーガスチンの傳である。

著者は多年の研究に據り、獨特の文才を以て、モニカが聖化に心を捧げし彼女が幼兒として、處女として生立たる多幸多難の生狀、妻として猶ほ邪慳なる姑に事へ、又能く不信なる夫を感化したる狀態、博愛仁慈の人として、世に貢獻したる功績等、詳に之を記述して、餘蘊なきが中に、オーガスチンが才氣に馳せ、肉慾に捕へられて、曲折迂回、人生の邪路に迷ひ入りたるを、三十年の間、忍びて之を救へ、祈りて之を誡しめ、遂に之を救うて、基督教會の歷史に、基督教々理の歷史に、將又一般哲學の歷史に光明を垂るゝに至らしめたる、母としてのモニカが血涙の事蹟は本書の大眼目であり、著者が意を用ゐた所である。

發兌　東京京橋銀座　警醒社書店　振替東京五五三番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

入院診斷後應需

松田、林、峰間、三副長は目下當院に在勤

電話本局 八八八番（病院用）
八九八番（私宅用）

東京神田區駿河臺鈴木町二御茶水橋南

東洋內科醫院

院長 醫學士 高田畊安

相州高座郡茅ケ崎町海濱從停車場半里

南湖院

電話ちがさき二番

河野、高橋、兩副長は目下當院に在勤

院長歸朝仕候

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

（明治四十五年六月廿五日　第三種郵便物認可）
婦人新報第百八十號
（明治四十五年六月廿五日發行　毎月一回廿四日發行納本）